

応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物工学専攻分野 令和7年 博士論文中間発表会プログラム
「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」
開催日時：令和7年8月19日（火）10:00-15:50
開催場所：品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室+（一部の発表者はオンライン経由で発表）

合同セミナー番号【2025-A-09】 ⇒自分自身の発表は除く

令和7年8月19日（火）10:00-11:50, 13:00-17:20

№	時間	学生氏名	博士論文題目	専攻分野	博士論文審査委員会委員		
					主査	◎	吉崎 悟朗
1	オンライン 10:00-10:20	馬詰 剛史	ナイルティラピアにおけるmiR202のノックアウトが妊性に及ぼす影響	応用生物科学	副査	○	
						○	
						☆	
2	10:20-10:40	谷田部 誉史	雑種ウナギ作出と形質に関する研究	応用生物科学	副査	◎	吉崎 悟朗
						○	
						○	
						☆	
3	10:40-11:00	江藤 暁	駿河湾深海底曳網漁場における魚類を中心とした食物網の多角的解析		副査	◎	横田 賢史
						○	
						○	
						☆	
			休憩（10分）				
4	11:10-11:30	加藤 莉里香	海底堆積物から分離された新種の偏性嫌気性細菌に関する研究	応用生物工学	副査	◎	小林 武志
						○	
						○	
						☆	
5	11:30-11:50	佐藤 亮	海洋堆積物から分離された新種の偏性嫌気性細菌の分類と活用に関する研究	応用生物工学	副査	◎	小林 武志
						○	
						○	
						☆	
			昼休憩（70分）				

6	13:00-13:20	原田 真知	クルマエビの食食能を有する細胞集団を中心とした感染症感染時の遺伝子発現調節機構および細胞集団の体内動態の解析 Analysis of gene expression regulation and in vivo dynamics of phagocytic hemocytes in the Kuruma shrimp, <i>Penaeus japonicus</i> , during infection	応用生物学	主査	◎	小祝敬一郎
					副査	○	
						○	
						☆	
7	13:20-13:40	KHEMKHAM MUKDAMAS	酵母由来細胞壁のシロアシエビに対する免疫賦活および抗病性向上作用の解析 Effects of yeast cell wall supplementation on immune response and disease resistance in <i>Penaeus vannamei</i>	応用生物学	主査	◎	廣野育生
					副査	○	
						○	
						☆	
8	14:30-14:50	WARISARA WEAWSAWANG	マダイエドワジエラ症に対する多価抗原ワクチンの開発 Development of multi-epitope vaccine against <i>Edwardsiella anguillarum</i> in red seabream <i>Pagrus major</i>	応用生物学	主査	◎	近藤秀裕
					副査	○	
						○	
						☆	
			休憩（10分）				
9	14:50-15:10	吉野 友晃	国内養殖魚から新規に見つかった <i>Lactococcus petauri</i> の細菌学的性状と防除法に関する研究 Bacteriological characteristics and pathogenicity of <i>Lactococcus petauri</i> , a newly isolated bacterial species from farmed marine fish in Japan	応用生物学	主査	◎	近藤秀裕
					副査	○	
						○	
						☆	
10	15:10-15:30	吉村 和真	DNAオリガミ粒子を用いたRSIVDに対するDNAワクチンの開発 Development of DNA vaccine for Red seabream iridovirus disease using DNA origami technology	応用生物学	主査	◎	近藤秀裕
					副査	○	
						○	
						☆	
11	15:30-15:50	吉澤 聡一郎	軟骨魚類抗体の応用に向けた基礎的研究 Fundamental research on the application of cartilaginous fish antibody	応用生物学	主査	◎	近藤秀裕
					副査	○	
						○	
						☆	
			休憩（10分）				
12	16:00-16:20	馬場 俊太郎	アユ異型細胞性鰓病に対する感染防御メカニズムの解明	応用生命科学	主査	◎	佐野 元彦
					副査	○	
						○	
						☆	
13	16:20-16:40	CADIZ ROWENA ESTEVA	Influence of high water temperature on the immunity of ayu <i>Plecoglossus altivelis</i>	応用生命科学	主査	◎	加藤 豪司
					副査	○	
						○	
						☆	
14	16:40-17:00	井上 僚	東京都内の河川におけるIHNウィルスの分布および養魚場における感染要因の解明と本症の被害軽減に関する研	応用生命科学	主査	◎	加藤 豪司
					副査	○	
						○	
						☆	
15	17:00-17:20	グルゲ 藍夏 タリンディー	粘液分泌細胞である杯細胞が魚類の腸管粘膜上で担う免疫学的役割の解明	応用生命科学	主査	◎	加藤 豪司
					副査	○	
						○	
						☆	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者 1 名につき一つの接続とする。

応用生命科学専攻 学位論文 博士論文中間発表会 プログラム

主催：応用生命科学専攻 食品機能利用学専攻分野

開催日時：令和7年8月6日（水）

合同セミナー番号【2025-A-10】 ⇒自分自身の発表は除く

開催方法/場所：対面/品川キャンパス 白鷹館多目的スペース

令和7年8月6日（水）午前

時間	論文題目	氏名	主指導教員
9:00-9:30	Development of monitoring and control methods for psychrophilic histamine-producing bacteria in fish	GRACE MARGARETA	高橋 肇
9:30-10:00	Phenotypic and genotypic characteristics of <i>Enterococcus</i> species isolated from surface water in Japan	Lim Sze Chin	高橋 肇
10:00-10:30	Research on Contamination and its Cleaning Process Using Parallel Plate Flow Chamber Equipment	HOSSAIN MD SAJJAD	萩原 知明
10:30-11:00	イカスミの新規機能性に関する研究	金城 春菜	萩原 知明
11:00-11:30	未利用海洋資源のゼロエミッション化を目指したプロセスシステム工学的研究	芝 美咲	萩原 知明
11:30-12:00	周期的温度変動条件下におけるAFPの再結晶化抑制能	孫 兆暉	萩原 知明

昼休み

時間	論文題目	氏名	主指導教員
13:00-13:30	磯焼け対策に向けた植食性魚類を利用したペットフード開発に関する研究	古山 雄祐	大迫 一史
13:30-14:00	Study on the processing strategies of rabbit fish (<i>Siganus fuscescens</i>) surimi with antioxidant rinsing	李 銘傲	大迫 一史
14:00-14:30	Enhancing the functional properties of gelatin films gerived from chub mackerel (<i>Scomber japonicus</i>) skin	GUO ZULIN	大迫 一史
14:30-15:00	Study on the effects of soybean protein isolate and its heat treatment on Japanese sardine (<i>Sardinops melanostictus</i>) mince gel	ZHOU SHUYI	大迫 一史
15:00-15:30	The antioxidant stability, film development and application of the Maillard-reacted protein hydrolysate product from North Pacific krill	NGUYEN VAN THOM	大迫 一史
15:30-16:00	Extraction, characterization, and application of red seaweed (<i>Porphyra haitanensis</i>) protein	THIRAWATTANAVONG THITIPA	大迫 一史
16:00-16:30	Development of a new method to evaluate the quality of frozen-thawed fish meat by mitochondrial response to mechanical disruption	Yin Zhongzhuan	渡辺 学

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2025-A-11】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 環境保全システム学専攻分野

開催日時：令和7年 8月 8日（ 金 ）

開催場所：品川キャンパス9号館1階104番教室

時間	論文題目	氏名	主指導教員
14:00-15:00	Microscale to Submesoscale Nitrate Transport and Its Impact on Productivity in the Kuroshio Upstream South of Japan: Insights from In-situ Observations and High-resolution Simulations	DURAN GOMEZ GLORIA SILVANA	長井健容

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 学位論文中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2025-A-12】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 海洋利用システム学専攻分野

開催日時：令和7年8月26日（火）

開催方法/場所：越中島キャンパス 1号館1階111号室

令和7年8月26日（火）

時間	論文題目	氏名	主指導教員
10:00-11:00	A study on automatic berthing system adapted to navigator's skill	ダラシリ クリターダ	岡崎忠胤
11:00-12:00	Ship control of unberthing maneuvering using an online estimation model	柏木秀仁	岡崎忠胤
13:00-14:00	A Study on Optimal Route Selection for Ship Weather Routing - Scenario-based Shipping Fuel Consumption Prediction with AI	SHI YOUMING	田丸人意
14:00-15:00	Incorporating Probabilistic Mutual Interactions in Simulation-Based Safety Evaluation of MASS	石井 幹久	田丸人意
15:00-16:00	A Physics-Informed Transformer Model for High-Fidelity Ship State Forecasting During Port Berthing Maneuvers	メンデス リベラ ネメシオ アサエル	田丸人意

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。

応用環境システム学専攻 中間発表会 プログラム

合同セミナー番号【2025-A-13】 ⇒自分自身の発表は除く

主催：応用環境システム学専攻 海洋機械システム学専攻分野

開催日時：令和7年8月4日（月）

開催方法/場所：越中島キャンパス 一号館一階113号室

令和7年8月4日（月）

時間	論文題目	氏名	主指導教員
10:00-10:45	ASV-UTBを用いた沿岸域を対象とする生物調査システムの開発	森戸 誠	田原 淳一郎
10:45-11:30	ネットワーク構造を有する電力システムにおける最適リソース運用計画の単調性解析	小嶋 佑芽	小池 雅和
11:30-12:15	Investigation of corrosion behavior of 17Cr steel in CO2-based geothermal conditions: Influence of pH, O2 concentration, and Temperature	Min Aung San	盛田 元彰
13:00-13:45	深層学習を用いた大気放射伝達モデルの計算速度・精度向上	河 炫朱	関口 美保
13:45-14:30	ミニチャンネルにおける低GWP混合冷媒の伝熱劣化抑制に関する研究	沼田 夏美	地下 大輔

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する（学外にてその内容を明かすことのないようにすること）。

※遠隔で実施する場合は、出席確認のため参加者1名につき一つの接続とする。